

N I E 実践例

2021.7.3.

2021.7.5.
神戸市立淡河小学校

熱海土石流記事から学ぶ「命の大切さ」

- 写真を見る
- 気づいたことを発表
- 記事の内容を説明
- できることを考える
- 身近な事例を紹介
- 感想を書く



学年に応じたNIE展開

NIE実践例

新聞紙でファッションショー

新聞から知ってるカタカナを探す

新聞からクイズの答え(文字)探し

新聞から、いろいろ集め…動物、食べ物、
スポーツ、乗り物、気になる記事

新聞を使って遊ぶイベント
「しんぶんWOW!!!」



2019年7月29日
神戸市東灘区・うはらホール



NIE実践例

新聞から夏を見つけよう

「なつしんぶん」を作って夏の思い出を发表しよう
→体験したことを思い出す

新聞から夏を見つけよう
→夏を感じる写真や記事を切り抜く

台紙に貼り付けよう

写真から聞こえる音や声、におい、味、触感などを書こう

できた新聞を見せ合って发表しよう



NIE実践例

何と言ってる
のかな？ **体験！**

スラボー！



NIE実践例

新聞にのっている大きな数をさがそう **体験!**
～世の中の数字を知ろう～

新聞の中から大きな数を見つけ、
だれの数字が一番大きいか比べる

数字の単位にはどんなものがあるか



世の中のさまざまな情報が数字で表されている

記事に見出しをつけてみよう 体験！

見出し

NIE実践例

記事のポイントを短い言葉で表す
(3本見出しが多い、1本なら
10文字、2本なら20字程度)

星野源さん♥新垣結衣さん

「逃げ恥」夫婦、ホンモノに



NIE実践例

まわしよみ新聞作り



2021/6/18

養父市八鹿町・宿南小学校、参加児童5、6年生12人

■ワークショップの流れ

①まわしよみタイム（15分）

4、5人のグループで新聞を回し読み。スポーツ紙や業界紙、広報紙などもOK。「これは」という記事を1人3枚ほど切り抜く。

②プレゼンタイム（40分）

1枚ずつ提示して「なぜ、これを選んだか」と発表。みんなでワイワイ語り合う。

③壁新聞作りタイム（30分）

盛り上がった切り抜きから「トップ記事」を選び、レイアウトを考えながら紙に貼り付ける。題字や日付、感想を書いて完成。

NIE実践例



新聞から「癒やし」を見つけよう

不安や悩みへの対応に触れた記事を用意する

グループで記事を紹介し合う、選んだ理由も
→自分が実践しようと思った記事の一つ選ぶ

記事に書かれている不安や悩みへの対応と、記事を選んだ理由を
ワークシートに書く→発表し合う

★対応は一つではなく、一人一人感じ方も違う

野菜を通じて地域を知る

■宮崎市立 生目台西小学校

宮崎市立生目台西小学校の4年生20人は、郡司美和子指導教諭による社会科の公開授業で、宮崎県延岡市で生産されるブランドタマネギ「空飛ぶ新玉ねぎ」の新聞記事を読み、ブランド名の由来や生産者の思いとともに、地域史や地元特産物について学びを深めた。

「空飛ぶ」は、JA延岡玉ねぎ部会の生産者が手がける極早生のタマネギ。名前から受け



地域の特産物について意見を発表演習する児童ら＝5日、宮崎公立大学

るイメージに反して、大半を送り出しているという。

児童らは命名の由来について、延岡市出身で日本初の民間パイロットとなった後藤勇吉が

県産野菜を大阪に飛行機で運んだ逸話が基になったことや、「消費者に早く新鮮野菜を届けたい」という生産者の願いがこもっていることを知った。

郡司教諭は、マンゴーやピーマン、キュウリ、卵など、県内のさまざまな特産品について、今後も学習していこうと呼びかけた。

学びの振り返りでは、郡司教諭が「宮崎県のことを知らない子どもは意外と多い。新聞記事を基にさまざまな問いかけをすることで、子どもの興味関心を引き出そうとした。今後も、特産品の学習を通して、地域への理解を深めていきたい」と話した。

(三好正文)

NIE実践例

宮崎県延岡市で生産されるブランドタマネギ「空飛ぶ新玉ねぎ」の記事を読み、ブランド名の由来や生産者の思いとともに、地域史や地元特産物について学んだ

2022年8月のNIE全国大会・宮崎大会
宮崎市立生目台西小学校の公開授業から

NIE実践例

取材して新聞作り



2020/10/27付明石版

新聞の役割など学ぶ

本紙社員から神大付属小5年生



新聞の役割などについて学ぶ
児童＝明石市山下町

教育に新聞を

NIE

新聞の作り方や役割について学ぶ授業が26日、神戸大学付属小学校（明石市山下町）であり、5年生66人が神戸新聞NIE推進部の三好正文シニアアドバイザーの話聞いた。

国語の授業の一環で、今月2日から全3日間の日程

で計画。三好アドバイザーからの説明や質疑応答を重ね、新聞記者の仕事、インタビューの仕方など基礎的な知識を身に付けた。

最終回のこの日は、戦争やプラスチック問題をテーマに見出しを大きく」などと指

導し、写真のレイアウトや見出しの付け方もアドバイザーが話した。

続いて新聞の役割などについて説明。「新聞は政治や暮らしなど多くの分野の情報伝える網羅性がある」と話し、「新型コロナウイルスのような有時に安心安全な情報を伝えることも大切な役割」と強調した。

清水然さん(11)は「いろんな情報を一度に知ることができるのが新聞の特長だと学んだ」。大田早紗さん(11)は「写真やグラフで記事の内容を理解しやすくなる工夫をしているのが分かった」と話した。

(川崎恵莉子)

特産「升田の里芋」を児童がキャラクター化

初めまして。僕の名前は「里ねばちゃん」ねば〜。加古川市で採れるおいしい「升田の里芋」を広めるため、地元の子どもたちが作ってくれたキャラクターねば〜。粘りがあるから、「ねば〜」が口癖ねばよ。なんとPRソングにアニメCM、グッズも作ってもらったので、どんどん升田の里芋のおいしさを広めるねば〜。ここからは記者さんが子どもたちの頑張りを報告するので、粘り強く読むねば〜!!



ゆるキャラの里ねばちゃん
(東神吉小学校提供)

初めまして「里ねばちゃん」

「粘りのあるおいしさ知って」



加古川
「里ねばちゃん」の生みの親は、加古川市東神吉町神吉、東神吉小学校の3年生33人。3年生は毎年、同校の「ふあ〜みんS」の生みの親は、加古川市東神吉町升田地区を中心として栽培されている里芋について総合学習で学ぶ。

加古川市東神吉町升田地区と周辺で採れる里芋。升田の里芋はやわらかな食感の人気。ただ、市内でも知らない人は多い。「ゆるキャラを作って広げよう」と、33人全員が「つづつキ」を考えた。昨年10月に総選挙を実施した。市教育委員会やJA兵庫南の職員らも投票した。



PRソング、アニメCM、グッズも制作

子どもたちは里ねばちゃんを描いたポスターのほかに、里ねばちゃんをイラストのほりに描き地元産里芋のPRに奮闘する東神吉小学校3年生「ふあ〜みんS」HO Pかんき

選ばれたのは笠井美生さん(9)の作品。笠井さんが好きだという里芋の大きな葉を傘のように掲げ、小芋も二つくっついている。元の名前は「里三」と決められたが、名前や口癖をみんなで考え、「ねば〜」と話す里ねばちゃんに決めた。子どもたちは里ねばちゃんを描いたポスターのほかに、里ねばちゃんをイラストのほりに描き地元産里芋のPRに奮闘する東神吉小学校3年生「ふあ〜みんS」HO Pかんき

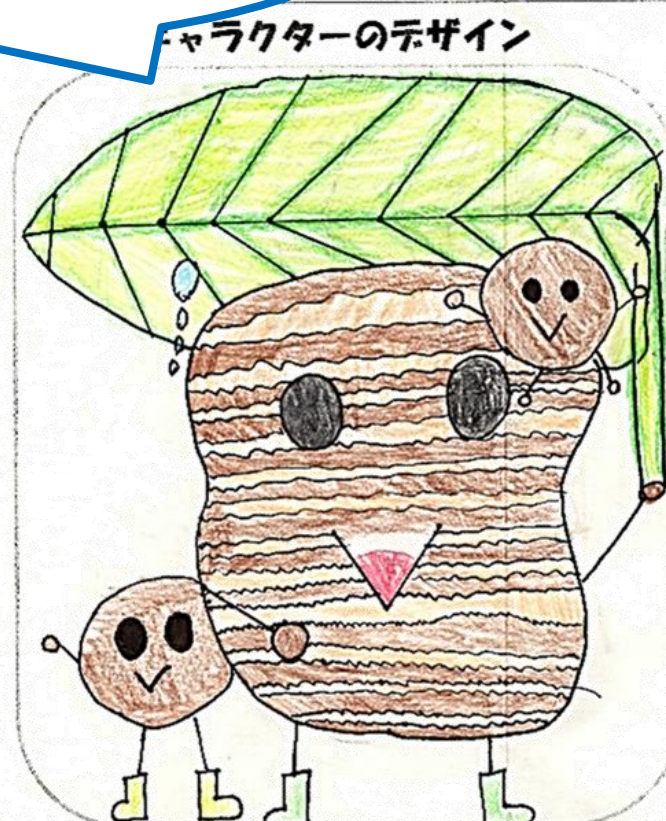
さらに、シールとキーホルダーを作った他、学年に配り、プログラミング学習でアニメCMも制作した。CM制作班の一人、若松憲汰君(9)は「健康にいいことをCMでもっと伝えたい」と、さらなるPRに意欲を燃やす。魅力を紹介する新聞も近々作る。里芋は3月ごろまで、同店で販売している。(広岡磨璃)

こんなNIE実践例も

ゆるキャラ作り



加古川市立東神吉小学校



2021/01/19付東播版

令和4年(2022年)2月2日

里ねばちゃん

ねばねば新聞



里芋のねばねばはのんこ
おいしい

里芋のねばねばはのんこ
おいしい
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞



ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞

問題1

里芋のねばねばのいいところ
①あながぬい
②足が速くなる
③けんせう
④いっせいにいなりはにい
⑤あたまがよくなる
どうでしょう？

給食うさつりい
さんが里芋すり
りをついて人さま
に食べたらねば
ねば新聞
けんせういなりはにい

升田新聞

升田の思いを伝えるために
めに、東神宮小学校二年
生は、モリウタワーを考
えました。せんきでえ
るねばねばの、モリウタ
ウタワーの、モリウタ
ウタワー。でも、モリウ
前は、三年生のみんなが
里ねばちゃんという名前
にやえをした。里ねばち
んは、モリウタワーの
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが



升田の思いを伝えるために
めに、東神宮小学校二年
生は、モリウタワーを考
えました。せんきでえ
るねばねばの、モリウタ
ウタワーの、モリウタ
ウタワー。でも、モリウ
前は、三年生のみんなが
里ねばちゃんという名前
にやえをした。里ねばち
んは、モリウタワーの
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが
ついで、大きな葉っぱが

里芋のねばねばはのんこ
おいしい
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞



ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞
ねばねば新聞



これからま
里ねばちゃん
んを使って
升田の思い
もを伝へる
ので、ぜひ
食べてみて
くださいわ

NIE実践例

「NIEタイム」の勧め

- 週に1回程度、授業とは別の時間に行う
- 主な活動は新聞スクラップ
- 記事を切り貼り、要約や感想・意見を書く
- グループで意見交換（1人2分程度）
- グループでテーマを決めて新聞を読む
- 気になった記事を1分プレゼン



1、気になる記事を選ぶ。関連記事があればそれも、選ぶ。意見交換し一つに絞る



2、用紙の真ん中に選んだ記事を貼り「なぜ気になったか」を書き込む

新聞を使った調べ学習



3、記事に対する疑問を書き込む



4、分からない言葉や記事の背景、
賛否の声をネットで調べる



5、記事の周りに調べた内容や、調べた
ことをもとに考えたことを書き込む

(色ペンを使ってカラフルに、イラストなどを入れてもいい)

6、他のグループのメンバーに
意見を書き込んでもらう



7、できあがり～発表する

